

広報

# 東峰

# 11

NOV/2009/Vol. 56 E-mail: [81kikaku@vill.toho.fukuoka.jp](mailto:81kikaku@vill.toho.fukuoka.jp) URL: <http://www1.vill.toho.fukuoka.jp>

# TOHO

●新米つかみ取りコーナーは大好評でした。  
(秋の民陶むら祭)



福岡県東峰村  
毎月1日発行

# おらが村の ニュース&

福岡県内の町村各地より魅力の品々が大集合!!

## ■第2回ふくおか町村フェア

9月26日(土)・27日(日)の2日間、県営天神中央公園において「第2回ふくおか町村フェア」が開催されました。このイベントは福岡県内の町村の食・特産品の販売や観光等地域の魅力の発信を通じて、町村の役割や魅力を知っていただくために行われたものです。今回は、23町村が2日間にわたって自慢の食・特産品の販売や、特設ステージで郷土芸能イベントとして「太鼓の競演」が開催されました。

東峰村は、棚田米・チンゲン菜をはじめとする農産物や農産加工品と小石原焼の販売を行いました。また、ステージでは、「和太鼓修験童」が和太鼓の演奏を披露し、東峰村をPRしました。



▲東峰村の出店の様子です



▲大勢のお客さんの前で演奏を行う「和太鼓修験童」の皆さん

神秘に満ちた聖なる場所を散策

## ■岩屋公園 岩めぐりウォーキング

9月27日(日)に岩屋公園において岩めぐりウォーキングが秋晴れの中、開催されました。

村外より過去最高の66名の参加があり、3班編成で岩屋公園内の奇岩や岩屋神社に係わる史跡を“東峰そんみん塾”の方の説明を受けながら3時間かけて散策しました。参加された方からは、自然が創り出した奇岩や先人が造った急峻な階段等に驚きの声をあげていました。ゴール地点のJR筑前岩屋駅では、栗ご飯・みそ汁・甘酒等が提供されました。皆さん東峰村の自然・歴史・食事を満喫した一日になったようでした。



◀こんな難所もありました



▲道幅の狭い下り坂を慎重に降りて行く参加者



▲第3班の皆さんで記念撮影

# トピックス

晴天の中、多くの人で賑わいました

## ■秋の民陶むら祭

10月10日(土)～12日(祝)の3日間、秋の民陶むら祭が行われました。イベントのメイン会場である小石原焼伝統産業会館では、恒例となっているフリーカップ絵付け体験、七寸皿絵付け体験、七寸皿飛び鉋製作体験等のイベントを心待ちにする家族連れや陶器ファンで賑わいました。また、今回は2つのイベントが新たに行われました。「ろくろ製作実演」では小石原焼伝統工芸士会の熊谷泰生氏による楽しいトークと見事な手さばきに足を立ち止め見入っている方がたくさんいました。「新米の無料つかみ取り」は商工会前で行われ、3日間とも60kgのお米があつという間になくなるほど好評でした。



▲ボランティアでイベントをお手伝いいただいたNAP福岡センターの皆さん(6名の方にお手伝いいただきました。)



▲力作揃いの七寸皿絵付け体験



▲ろくろ実演は人だかりができました



▲とぼさないように慎重に!!

## ■稲刈り体験報告

9月、10月に各所で稲刈り体験が実施されました。その一部を紹介します。

### ～ 朝羽高校 ～

9月17日(木)、朝羽高校の3年生6名が稲刈りを行いました。課題研究の一貫として、一年を通じて田植えから稲刈りまでを行いました。



### ～ 粕屋西小学校 ～

10月20日(火)、粕屋西小学校の6年生が板屋地区で稲刈りや芋掘りを行いました。3泊4日でほうしゅ楽舎や家庭にホームステイし、様々な体験を行いました。



## ○東峰村選挙管理委員紹介

東峰村選挙管理委員の皆さんをご紹介します。

写真右側より、熊谷鐵雄委員長、小野一委員長代理、佐々木勇委員、熊谷利治委員です。任期は平成21年6月30日から平成25年6月29日までの4年間です。

選挙管理委員は、選挙権を有する者の中から、人格が高潔であって政治及び選挙に関し公正な識見を有する者のうちから村議会において選挙されます。



ご退任されました、高取八洲夫様、井上宗次様、辻富貴男様、熊谷賢治様におかれましては、長年にわたり公明な選挙の実施・推進にあたり御尽力を賜り有難うございました。

## 宝っ子探検隊 ～ 古代米の収穫～

10月17日(土)に6月に植えた古代米の収穫を行いました。田植えの時にホタルの絵を描きながら植えたので、子どもたちも収穫を楽しみにしている様子でした。前回、講師として来ていただいた岩田謙二さんに今回もご協力をいただき、稲の刈り取りから脱穀までを指導して頂きました。はじめは子どもたちも鎌を使っての収穫に慣れない様子でしたが、最後まで頑張って稲を刈り終えました。田植えから稲刈りまでを体験して、お米を作る大変さを身を持って実感しているようでした。これからの食生活の中でも、今回体験した苦労や感謝の気持ちをもって食物を大事にしてほしいと思います。



▲ホタルに見えるかな？(左が頭で、右の丸い部分が光を表しています)



▲鎌で刈り取って……



▲脱穀まで体験しました！

## 乳幼児学級 ～ おやつ (昼食) 作り～

10月20日(火)喜楽来館において、乳幼児学級を行いました。今回の乳幼児学級では、はじめに食についてのお話……とりわけ「朝食の大切さ」についてを、保健師の国松さんと研修のため役場に勉強に来ていた九州大学の医学部学生の皆さんから教わりました。途中でクイズなども交えつつ、楽しく、とても勉強になるお話でした。

その後、小石原保育園の森山先生からは「乳幼児向けおやつ(昼食)作り」を教えてくださいました。どの料理も子どもが喜んで食べそうな美味しそうなものばかりでしたが、中でも、簡単に出来て参加者に好評だった一品をご紹介します。

### ◎チキンナゲット (一人分)

#### <材料>

鶏肉(もも肉)……	10g	コンソメ ……	少々
鶏ミンチ ……	30g	小麦粉 ……	適量
にんにく ……	1g	油 ……	適量
豆腐 ……	15g	トマト ……	適量
塩・こしょう ……	少々	レタス ……	適量
砂糖 ……	少々	胡瓜 ……	適量

#### <作り方>

- ①鶏肉は5mm角くらいに切る
- ②ミンチと①を混ぜ、すりおろしたニンニクと水をきった豆腐を入れ、塩、こしょう、砂糖、コンソメで味を整える。味を整えた後、一口大の長方形にする
- ③濃い目にといた小麦粉にくぐらせ油で揚げる
- ④ケチャップやマスタードをつけても良い

次回の乳幼児学級は12月3日(木)小石原公民館にて「親子あそび」を行います。



4 ▲3人の学生さんによる、楽しい講義



▲先生、こうですか？



▲こんな可愛いのできました～♪

## スターウォッチング

10月17日(土)の夜にスターウォッチングを行いました。今回の観測会では、東峰村レクリエーション協会と、福岡市内の天体観測愛好家の方々のご協力によって、本格的な望遠鏡を使って、木星や秋の星座など、多くの星を見ることができました。当日は、お天気も良く、新月に近かったため、月の明かりに影響されることなく暗い星まで見ることができました。

この日のスターウォッチングが貴重な原体験となっており、東峰村から宇宙飛行士が誕生する日も近いかもしれませんね！



▲こんなに大きな望遠鏡で見ることができました

ひ  
ろ  
ば

## グラウンドゴルフ大会 出場者募集



今年も、11月29日(日)に宝珠山グラウンドにおいて、第5回東峰村グラウンドゴルフ大会を開催します。各自治公民館から3チームまで出場できますので、出場希望の方、詳しく知りたい方は、ご自分の地区の自治公民館長または、体育主事の方までご連絡をお願いします。

## 『らぶすぽ東峰』報告&次回予告

らぶすぽ東峰の『ニュースポーツを楽しもう!!』では、8月からグラウンドゴルフを行っています。上記のように、11月29日には自治公民館対抗のグラウンドゴルフもありますので、練習も兼ねて参加してみたい方はいかがですか?これから寒くなってきましたが、グラウンドゴルフは意外に動きのあるスポーツなので、体が温まって、ぐっすりと眠れるかもしれませんよ♪



11月のらぶすぽ東峰 (予定)			
	場 所	日 に ち	備 考
健康体操『ヨガ教室』	宝珠山公民館	11月10日(火)	会員…無料 非会員・団体会員…1回800円 *マットはこちらで準備します。
『ニュースポーツを楽しもう!!』 グラウンドゴルフ	宝珠山グラウンド (古城原)	11月23日(月)	会員、非会員ともに参加費無料 *雨天時は村民センターでゲーリングなどを行います。

## 宝珠山公民館図書室・小石原公民館からのお知らせ

宝珠山公民館図書室所蔵の平成20年12月以前発行分の月刊誌・週刊誌「九州ウォーカー」「レタスクラブ」「C o m o」「オーシャンズ」等、小石原公民館所蔵の「今日の料理」「趣味の園芸」「おしゃれ工房」、廃棄分の一般書、児童書をご希望の方に頒布します。受付期間は各公民館とも、11月末日までです。是非御利用ください。

### ■わかりやすい！ネットセミナー

- 会場 ……メディアカフェ (村の駅さくら 2階)
- 日程 ……11月10日(火)、24日(火)
- 時間 ……午後7時30分～午後9時

### ■内容 ……簡単で！誰でもできるネットショップ

- 10日(火) …… “何を売る？どんな店にする？”
- 24日(火) …… “店をつくろう 集客しよう”

※お問い合わせは宝珠山公民館まで

# 東峰村 財政事情の公表

地方自治法第243条の3第1項、地方公営企業法第40条の2第1項及び東峰村「財政事情」の作成及び公表に関する条例第2条第1項の規定に基づき、本村の財政事情を次のように公表します。

## 東峰村の財政状況

### 1. 平成20年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算のあらまし

一般会計決算は、歳入総額2,781,093千円に対して、歳出総額が2,682,357千円で、差し引き98,736千円の黒字決算となりました。

#### ① 平成20年度 一般会計歳入歳出決算

(単位：千円)

歳 入					歳 出				
目 的 別	予 算 額	調 定 額	収 入 済 額	構 成 比 率	目 的 別	予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	構 成 比 率
1 村税	156,867	177,057	163,696	5.9%	1 議会費	48,223	47,794	0	1.8%
2 地方譲与税	20,332	21,104	21,104	0.8%	2 総務費	969,868	784,022	169,708	29.2%
3 利子割交付金	599	721	721	0.0%	3 民生費	317,800	292,008	0	10.9%
4 配当割交付金	100	200	200	0.0%	4 保健衛生費	174,703	159,613	0	6.0%
5 株式等譲渡所得割交付金	10	78	78	0.0%	6 農林水産費	132,535	123,783	0	4.6%
6 地方消費税交付金	27,737	24,085	24,085	0.9%	7 商工費	(8,000)	(7,983)	(0)	(34.4)
7 自動車取得税交付金	10,063	10,610	10,610	0.4%	8 土木費	264,388	247,987	0	9.3%
8 地方特例交付金	1,568	1,418	1,418	0.1%	9 消防費	111,204	107,519	0	4.0%
9 地方交付税	1,480,125	1,612,326	1,612,326	58.0%	10 教育費	145,509	131,778	0	4.9%
一 般 財 源 計	1,697,401	1,847,599	1,834,238	66.0%	11 災害復旧費	10,253	9,903	0	0.4%
10 交通安全対策特別交付金	584	540	540	0.0%	12 公債費	657,878	656,569	0	24.5%
11 分担金及び負担金	22,582	24,267	23,121	0.8%	13 諸支出金	32,996	27,994	0	1.0%
12 使用料及び手数料	27,283	29,158	24,370	0.9%	14 予備費	1,374	0	0	—
13 国庫支出金	371,016	236,781	236,781	8.5%	合 計	(23,300)	(23,239)	(0)	(100.0)
14 県支出金	136,154	125,681	125,681	4.5%		2,964,238	2,682,357	173,580	100.0%
15 財産収入	37,276	39,952	39,952	1.4%					
16 寄附金	30	1,812	1,812	0.1%					
17 繰入金	189,410	40,664	40,664	1.5%					
18 繰越金	(10,300)	(10,300)	(10,300)	(44.2)					
	68,000	68,733	68,733	2.5%					
19 諸収入	123,997	130,519	130,496	4.7%					
20 村債	(13,000)	(13,000)	(13,000)	(55.8)					
	290,505	254,705	254,705	9.2%					
合 計	(23,300)	(23,300)	(23,300)	(100.0)					
	2,964,238	2,800,411	2,781,093	100.0%					

( ) 書は19年度繰越事業分及び内数

歳入の概要として、一般財源では100,455千円(5.8%)の増となりました。これは、地方交付税の制度改正により、地方再生対策費が新たに創設されたことに伴い、普通交付税141,394千円の増となったことが大きな要因です。地方交付税は、地方税収の伸びがあまり期待できない団体に比較的有利に配分されますが、国全体では毎年削減されつつありますので、本村にもいつ影響が波及するか予断は許さないところです。

( ) 書は19年度繰越事業分及び内数

村税につきましては163,696千円(前年度比+1.2%)となり、歳入総額の5.9%を構成します。19年度と比較しますと、2,014千円の増となりました。これは、個人分の所得割税から2,880千円増えたことによるものです。収納率を見ますと現年度課税分は96.8%で昨年と増減はありません。

滞納繰越分については24.9%であり、依然として低い状況となっています。また、過疎対策事業や財源不足補てんのため借り入れた村債は254,705千円で19年度より110,321千円の増となりました。これは、公営住宅建設事業債の増によるものです。

② 平成20年度 一般会計歳入歳出決算の性質別構成及び前年比

(単位：千円)

歳 入					歳 出						
性 質 別	20年度	割 合	19年度	増減率	性 質 別	20年度	割 合	19年度	増減率		
自主財源	村税	163,696	5.9%	161,682	1.2%	人件費	583,808	21.8	597,184	△ 2.2%	
	分担金及び負担金	23,121	0.8%	10,281	124.9%	扶助費	77,697	2.9	65,556	18.5%	
	使用料及び手数料	24,370	0.9%	25,364	△ 3.9%	公債費	656,569	24.5	600,348	9.4%	
	財産収入	39,952	1.4%	34,876	14.6%	物件費	431,638	16.1	450,019	△ 4.1%	
	寄附金	1,812	0.1	6,035	△ 70.0%	維持補修費	2,438	0.1	2,174	14.2%	
	繰入金	40,664	1.5	98,745	△ 58.8%	補助費等	293,812	11.0	277,002	6.1%	
	繰越金	(10,300)	(44.2)	(0)	(皆増)	積立金	85,625	3.2	64,880	32.0%	
		68,733	2.5	68,499	0.3%	繰出金	158,893	5.9	153,706	3.4%	
	諸収入	130,496	4.7	175,033	△ 25.4%	投資、出資、貸付金	200	0.0	0	皆増	
	小計	(10,300)	(44.2)	(0)	(皆増)	普通建設事業費	(23,239)	(100.0)	(0)	(皆増)	
	492,844	17.7	580,515	△ 15.1%		381,729	14.2	230,452	65.6%		
依存財源	地方譲与税	21,104	0.8	21,847	△ 3.4%	内 訳	補助事業費	171,140	6.4	32,336	429.3%
	利子割交付金	721	0.0	739	△ 2.4%		単独事業費	(23,239)	(100.0)	(0)	(皆増)
	配当割交付金	200	0.0	588	△ 66.0%		県営事業負担金	184,200	6.9	189,942	△ 3.0%
	株式等譲渡所得割交付金	78	0.0	381	△ 79.5%		災害復旧事業費	26,389	1.0	8,174	222.8%
	地方消費税交付金	24,085	0.9	27,083	△ 11.1%	合計	9,903	0.4	16,354	△ 39.4%	
	自動車取得税交付金	10,610	0.4	12,227	△ 13.2%		(23,239)	(100.0)	(0)	(皆増)	
	地方特例交付金	1,418	0.1	1,140	24.4%		2,682,357	100.0	2,457,675	9.1%	
	地方交付税	1,612,326	58.0	1,508,096	6.9%	( ) 書は19年度繰越事業分及び内数					
	内 訳	普通交付税	1,355,125	48.7	1,213,731	11.6%	一方、歳出の概要として、人件費・扶助費・公債費による義務的経費は19年度と比較しますと54,986千円(4.4%)の増となりました。内訳として、職員2名の退職等により人件費が13,376千円(2.2%)の減、児童措置費単価の増により扶助費が12,141千円(18.5%)の増、起債により平成17年度借入を行った合併特例債の元金償還の開始により、公債費が56,221千円(9.4%)の増となりました。また、主な事業費支出をあげますと、公営住宅建設事業(162,991千円)、登窯築窯工事(13,004千円)等を実施しました。又、継続事業である、県営事業の中山間地域総合整備事業の負担金(26,143千円)の支出を行いました。				
		特別交付税	257,201	9.2	294,365	△ 12.6%					
	交通安全対策特別交付金	540	0.0	658	△ 17.9%						
	国庫支出金	236,781	8.5	48,782	385.4%						
	県支出金	125,681	4.5	179,968	△ 30.2%						
村債	(13,000)	(55.8)	(0)	(皆増)							
	254,705	9.2	144,384	76.4%							
小計	(13,000)	(55.8)	(0)	(皆増)							
	2,288,249	82.3	1,945,893	17.6%							
合計	(23,300)	(100.0)	(0)	(皆増)							
	2,781,093	100.0	2,526,408	10.1%							

( ) 書は19年度繰越事業分及び内数

各特別会計については、それぞれ会計設置の趣旨・目的に従って適切に執行されました。簡易水道事業特別会計については、歳入58,618千円に対し、歳出56,717千円で実質収支額1,901千円の黒字になりました。国民健康保険事業特別会計は歳入378,893千円に対して、歳出368,893千円で、実質収支額は5,000千円の黒字になりました。また、老人保健事業特別会計では、歳入55,350千円に対し、歳出51,341千円で実質収支額は4,009千円の黒字となりました。

会計	予算額	収入済額	支出済額	摘要	
国民健康保険事業特別会計	417,890	373,893	368,893	保険給付費	238,671
				老人保健拠出金	12,547
				人件費	15,751
				その他	101,924
老人保健事業特別会計	107,670	55,350	51,341	医療給付費	43,277
				その他	8,064
簡易水道事業特別会計	59,394	58,618	56,717	経営費	24,065
				公債費	32,652
後期高齢者医療特別会計	46,215	36,539	36,342	広域連合納付金	36,308
				その他	34

会計	区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
一般	村民税	66,354	63,239	0	3,115	95.3%
	固定資産税	97,026	87,203	0	9,823	89.9%
	軽自動車税	6,543	6,120	0	423	93.5%
	村たばこ税	7,134	7,134	0	0	100.0%
	合計	177,057	163,696	0	13,361	92.5%
国保	国民健康保険税	66,775	59,915	345	6,515	89.7%

区分	一世帯当たり負担額	一人当たり負担額
村民税	68,072	23,882
固定資産税	93,868	32,932
軽自動車税	6,588	2,311
村たばこ税	7,679	2,694
国民健康保険税	64,494	22,627

※本表は平成21年3月31日現在の住民基本台帳の世帯数及び人口を基準に算出したものです。(世帯数929世帯、人口2,648人)

区分	現在高	摘要	
土地	1,075,119.00 m <sup>2</sup>	行政財産	407,114.00 m <sup>2</sup>
		普通財産	668,005.00 m <sup>2</sup>
建物	37,208.42 m <sup>2</sup>	行政財産	36,975.72 m <sup>2</sup>
		普通財産	232.70 m <sup>2</sup>
有価証券	15,100 千円	(株)小石原陶の里	12,500 千円
		(有)鼓の里	2,000 千円
		甘木鉄道(株)	600 千円
出資による権利	507,788 千円	(株)宝珠山ふるさと村	235,000 千円
		福岡県災害共済基金	212,888 千円
		広域圏他4件	59,900 千円

※本表は、平成21年3月31日現在において、村が所有している財産の状況を表したもので、建物には庁舎・消防施設・村営住宅・学校等があります。

借入先別	金額	構成割合
政府資金	財政融資	1,494,046 39.6%
	簡保	947,461 25.1%
	郵貯	112,089 3.0%
市中銀行等	1,043,638 27.6%	
共済組合等	166,909 4.4%	
その他	11,250 0.3%	
合計	3,775,393 100.0%	

※本表は、村が公共施設整備のため政府機関等から借り入れた平成21年3月31日現在の村債の残高です。(公営企業会計で借り入れたものについては含まれていません。)

会計	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成20年度	—	—	21.6%	43.0%
平成19年度	—	—	21.9%	57.6%
早期健全化基準	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	40.00%	35.0%	—



# 平成21年度予算の執行状況

⑨ 平成21年度 一般会計予算執行状況

(単位：千円)

歳 入				歳 出			
目的別	予算額	収入済額	割合	目的別	予算額	支出済額	割合
1 村税	152,610	100,339	65.7%	1 議会費	49,005	21,042	42.9%
2 地方譲与税	19,315	6,085	31.5%	2 総務費	(169,708)	(35,146)	(20.7)
3 利子割交付金	599	251	41.9%		1,617,732	311,502	19.3%
4 配当割交付金	100	75	75.0%	3 民生費	334,114	133,067	39.8%
5 株式等譲渡所得割交付金	10	0	0.0%	4 保健衛生費	176,888	66,564	37.6%
6 地方消費税交付金	28,550	15,565	54.5%	6 農林水産費	137,423	4,113	3.0%
9 自動車取得税交付金	7,044	2,471	35.1%	7 商工費	(3,872)	(3,871)	(100.0)
10 地方特例交付金	1,386	3,395	244.9%		51,855	22,376	43.2%
11 地方交付税	1,465,136	1,053,098	71.9%	8 土木費	213,977	7,661	3.6%
12 交通安全対策特別交付金	584	0	0.0%	9 消防費	92,525	62,075	67.1%
13 分担金及び負担金	164,523	6,596	4.0%	10 教育費	334,698	69,083	20.6%
14 使用料及び手数料	29,204	11,897	40.7%	11 災害復旧費	26,785	2	0.0%
15 国庫支出金	(161,104)	(137,989)	(85.7)	12 公債費	634,232	302,270	47.7%
	993,388	4,515	0.5%	13 諸支出金	34,460	0	0.0%
16 県支出金	154,299	5,359	3.5%	14 予備費	3,000	0	0.0%
17 財産収入	12,254	8,754	71.4%	合 計	(173,580)	(39,017)	(22.5)
18 寄附金	330	30	9.1%		3,706,694	999,755	27.0
19 繰入金	223,043	0	0.0%	※本表は、平成21年9月30日現在までの予算執行状況を表したものです。( )書は繰越事業分及び内数			
20 繰越金	(30,250)	(30,250)	(100.0)				
	68,000	68,486	100.7%				
21 諸収入	115,906	25,749	22.2%				
22 村債	270,413	0	0.0%				
合 計	(191,354)	(168,239)	(87.9)				
	3,706,694	1,312,665	35.4				

⑩ 平成21年度 特別会計予算執行状況

(単位：千円)

会 計	予算額	収入済額	支出済額	摘 要	
国民健康保険 事業特別会計	448,982	111,219	156,389	収入割合	24.8%
				支出割合	34.8%
老人保健事業 特別会計	10,608	4,010	3	収入割合	37.8%
				支出割合	0.0%
簡易水道事業 特別会計	73,821	16,064	27,537	収入割合	21.8%
				支出割合	37.3%
後期高齢者医療 特別会計	45,516	10,806	10,549	収入割合	23.7%
				支出割合	23.2%

※本表は、平成21年9月30日現在までの予算執行状況を表したものです。